

貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	272,524	流動負債	268,569
現金及び預金	2,218	営業未払金	1,074
営業未収入金	1,347	預り取引証拠金	152,075
有価証券	1,999	預り清算基金	65,880
繰延税金資産	47	預り前日差入担保金	47,911
取引証拠金特定資産	152,075	預り売買証拠金	1,042
清算基金特定資産	65,880	未払法人税等	504
前日差入担保金特定資産	47,911	未払消費税等	46
売買証拠金特定資産	1,042	賞与引当金	20
その他の流動資産	2	その他の流動負債	14
		負債合計	268,569
固定資産	585	資本の部	
(有形固定資産)	32	資本金	1,700
建物	16	資本剰余金	1,300
車両運搬具	1	資本準備金	1,300
器具・備品	14	利益剰余金	1,541
(無形固定資産)	9	任意積立金	500
ソフトウェア	9	別途積立金	500
(投資その他の資産)	543	当期末処分利益	1,041
投資有価証券	501	資本合計	4,541
差入保証金	41	負債及び資本合計	273,110
資産合計	273,110		

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

損益計算書

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		6,589
清算手数料	5,953	
銘柄管理手数料	445	
その他の営業収益	191	
営業費用		4,866
委託事務費	4,340	
人件費	287	
不動産賃借料	42	
施設費	13	
その他の営業費用	182	
営業利益		1,723
営業外損益の部		
営業外収益		7
営業外費用		0
経常利益		1,730
税引前当期純利益		
法人税、住民税及び事業税	705	
法人税等調整額	1	706
当期純利益		1,024
前期繰越利益		17
当期末処分利益		1,041

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 ... 償却原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ... 定率法によっております。

無形固定資産 ... 自社利用のソフトウェアは、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 ... 従業員に対する賞与の支給に備えるため、翌期の支給見込額のうち当期に負担すべき金額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

当社のファイナンス・リース取引はすべて所有権が借主に移転するとは認められないものであり、当該ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 債務引受に係る会計処理

当社が有価証券債務引受業及び証券取引法第156条の6第1項の業務により引き受ける債務及び取得する債権の会計処理は、当該債務及び債権の決済時に行う方法によっております。

(6) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 会計方針の変更

・清算預託金等の代用有価証券に係る会計処理

清算参加者から預託を受けた清算預託金等（取引証拠金、清算基金、前日差入担保金、売買証拠金）の代用有価証券については、時価にその種類ごとに当社規則に定めた100分の70から100分の95の担保掛目を乗じて得た評価額を貸借対照表に計上してはいたしましたが、当期より、貸借対照表には計上せず、当該代用有価証券の期末日現在の時価を注記する方法に変更いたしました。この変更により、従来の会計処理と比較し、915,600百万円資産及び負債がそれぞれ減少しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 支配株主に対する金銭債権・債務

短期金銭債権	37百万円
短期金銭債務	397百万円
長期金銭債権	41百万円

(2)有形固定資産の減価償却累計額

16 百万円

(3) 清算預託金等

当社は、証券取引清算機関として、市場で有価証券の売買等が成立すると同時に各清算参加者から取引成立により発生する債務の引受け及び債権の取得を行うことから、取引成立から決済終了までにおける清算参加者の債務不履行により被るリスクを担保するため、証券取引法等に基づき各清算参加者から清算預託金等（取引証拠金、清算基金、前日差入担保金、売買証拠金）の預託を受けております。預託される資産は金銭又は代用有価証券（当社規則で認められたものに限る。）で、当社資産とは分別して管理を行っており、このうち金銭については、それぞれの預託目的を示した科目で資産及び負債に区分掲記しております。また、代用有価証券の期末日現在の時価は次のとおりです。

取引証拠金代用有価証券	820,017 百万円
清算基金代用有価証券	196,191 百万円
前日差入担保金代用有価証券	116,321 百万円
売買証拠金代用有価証券	2,479 百万円

なお、従来、代用有価証券については、時価にその種類ごとに当社規則に定めた 100 分の 70 から 100 分の 95 の担保掛目を乗じて得た評価額を貸借対照表に計上しておりましたが、当期より、貸借対照表には計上せず、当該代用有価証券の期末日現在の時価を注記する方法に変更いたしました。この変更により、従来の会計処理と比較し、915,600 百万円資産及び負債がそれぞれ減少しております。また、代用有価証券について、従来と同様の会計処理を適用した場合の評価額は次のとおりです。

取引証拠金代用有価証券	665,183 百万円
清算基金代用有価証券	153,978 百万円
前日差入担保金代用有価証券	94,710 百万円
売買証拠金代用有価証券	1,728 百万円

4 . 損益計算書に関する注記

(1)支配株主との取引高

支配株主に対する売上高（営業収益）	424 百万円
支配株主からの仕入高（営業費用）	4,363 百万円

(2) 1 株当たりの当期純利益

34,135.37 円